

奇跡はたくさんの努力と経験と熱い気持ちの先にある

11月3日(土)の文化の日に、大分県で尾畑 春夫さんという人が県の功労者表彰を受けたとニュースになっていました。今年の流行語大賞にノミネートされた、「スーパーボランティア」と呼ばれている人でもあります。この尾畑さんは8月の中ごろ、山口県の海や山に囲まれた地域で2歳の男の子が行方不明になり、たくさんの警察や地元の人が探しても手がかりが見つからないというときに、そのニュースを聞いて大分県からかけつけ、探し始めてわずか20分(あそこにいると思って行った山の中)で見つけた人です。その後、この尾畑さんのことが詳しくわかるにつれて、今回の発見が単なる偶然や奇跡ではなく、今までの長いボランティア活動の中で得た経験と知識があつてのことだということがわかってきました。



ボランティア寄付



テレビでのインタビューによれば、数年前にも同じように行方不明になった女の子を探すためにボランティアで参加し、子どもというのは上のほうに行くもの・・・という経験から山に探しにいったということだったし、そもそも山についても40歳ごろから始めた登山でよく知っていたということで、そのような経験が今回の発見につながったのでしょう。

またなによりも困った人を助けたい、人の役に立ちたいという思いから、地元の掃除や草刈という身近なものから、15年近く、被災地に出向いて復興のボランティアに参加してきたという熱い気持ちも、大きな力になったことと思います。

私はこのニュースを聞いたときに、奇跡というのは「棚からぼたもち(苦労もしないでいいことがあるということわざ)」のように突然ふって来るわけではなく、たまたま起きるものではなく、たくさんの努力と経験、そして熱い気持ちの先にあるのだなと思われました。逆に言えば一つの奇跡や、みんなからほめられたりすごいと言われたりするの裏には、それまでのたくさんの努力、経験、熱い思いがあるということです。もしあなたがだれかを「すごいな」「かっこいいな」「うらやましいな」と思ったとしたら、その人は熱い気持ちを持って、ものすごい努力と経験を積み重ねているということです。



ただ世の中には、大して努力もしないで大金を手に入れたり、楽をして生きているように見える人もいます。

でもその人は誰かを傷つけたり、だましたり、ずるいことをしていないでしょうか？

場合によっては犯罪、もしくは犯罪に近い形でお金を稼いでいないでしょうか。

(今は簡単なアルバイトと言って、犯罪の手伝いをさせようとする人がたくさんいます。)

仮に本当に何の努力も経験もしないで、「奇跡」を手に入れていたとしても、その人自身をダメにしてしまうことがあります。

たとえば、軽い気持ちでやったギャンブルで、最初に大もうけしてしまった(ビギナーズラック)ことがきっかけで、脳の中に依存の回路ができてしまい、ギャンブル依存症になってしまう。

大麻や覚せい剤などの薬物で、いやなことを忘れようとしたことでやめられなくなったり逮捕されたりする。自分の心や体を傷つけるような仕事だけど、高額な収入を得られるため、それをやめられなくなる。



みんなの身近な例でいえば、

- ・ほとんど勉強しないでも高校に入れた。
- ・1学期の成績で欠点がついて補充指導も受けなかったが、2学期はみんなと同じように普通に始まった。
- ・1・2年生のとき、進級が危ない、出席が足りなくなりそうだと先生や親が心配していたが、ぎりぎり大丈夫だった。
- ・面倒くさいといって1学期から学校を何度も休んでいるが、気が向いたときだけ学校に来て、みんなと同じ一日が過ごせる。

だから2学期このまま課題を出さなくても、テスト勉強なんてしなくても、適当に学校を休んでも、たぶん進級や卒業も大丈夫だろう・・・
就職も進学も、なんとなく「適当」にやっていたらできるだろう・・・
もし進級や卒業ができなければ学校をやめて、「働けば」なんとかなるだろう。



そんなふうに思っている人はいませんか？

確かに今まではなんとなく「うまく」やっていたかもしれませんが、これからはどんどん「現実」は厳しくなっていく。



休んだ日数は減ることはない、休みが続けば自動的に単位履修はできなくなります。

たとえ一日も休まなくても、成績で結果を出さなければ単位習得はできなくなります。学校をやめて働くことは、あなたが思っているよりもずっと大変なことです。(覚悟と努力と経験と熱意とやる気が、今よりも必要です。)

期末テストのまぎわになってあわてて勉強しようと思っても、すぐにその結果が出ないかもしれません。欠席が多くなり、あわてて毎日学校に来ようと思っても、気持ちや体がついてこないかもしれません。

もし努力なんて無理だ、どうせやっただけ無駄だ・・・そうってしまう人は、自分はこうなりたい 自分はこうしたい 自分はこれがやりたい 自分はこういう人になりたい・・・

そういう「気持ち」を探してみませんか？

それがだめなら「こうはなりたくない」という気持ちでもいいと思います。なぜなら、気持ちが人を動かすからです。

もし自分ひとりで探せないなら、保健室で一緒に探してみませんか？
この橘高校で、あなたの中で、奇跡が起きることを心から願っています。

